

令和元年度保険料の算出方法

例 夫婦と子ども1人の世帯で、世帯主(夫)の※賦課対象所得金額が
160万円(給与収入が約301万円の方となります。)の場合
の算出方法。

※賦課対象所得金額＝H30年中の総所得金額等－33万円(基礎控除)

国保加入者	年齢	賦課対象所得金額
世帯主	42	160万円
妻	41	無収入
子	16	無収入

医療分

平等割額：22,800円 均等割額：24,600円 所得割：9.67%

平等割額 (1世帯あたり) 22,800円	+	均等割額 (ひとりあたり) 24,600円×3人 (加入者数) 73,800円	+	所得割額 160万×9.67% (賦課対象所得金額) 154,720円	=	①医療分 (最高限度額61万円) 251,320円
---------------------------------	---	---	---	--	---	--

後期高齢者支援金分

平等割額：5,760円 均等割額：7,560円 所得割：2.35%

平等割額 (1世帯あたり) 5,760円	+	均等割額 (ひとりあたり) 7,560円×3人 (加入者数) 22,680円	+	所得割額 160万×2.35% (賦課対象所得金額) 37,600円	=	②後期高齢者支援金分 (最高限度額19万円) 66,040円
--------------------------------	---	--	---	---	---	---

介護分(40歳以上65歳未満の方のみ)

平等割額：5,160円 均等割額：8,760円 所得割：2.59%

平等割額 (1世帯あたり) 5,160円	+	均等割額 (ひとりあたり) 8,760円×2人 (加入者数) 17,520円	+	所得割額 160万×2.59% (賦課対象所得金額) 41,440円	=	③介護分 (最高限度額16万円) 64,120円
--------------------------------	---	--	---	---	---	---

年間保険料
=
①医療分
+
②後期高齢者支援金分
+
③介護分
=
381,480円(年額)